

# ちいさなたね【乳児おたより】

あり組・ひよこ組・りす組

2022年度 1月

聖和乳幼児保育センター

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。あり組では、友だちとの関わりが増し、名前を呼んだり指差しをしたり、時には追いかけて楽しんでりと笑顔で遊ぶ姿が見られます。友だちの降園時には保育室の扉の前に集まり「バイバイ」と手を振る姿が微笑ましいです。また、大好きな絵本を保育者の元へ持って行き、繰り返し読んでもらうことを楽しんでいます。絵本の絵を真似て自分や友だちの体に触れたり、泣いている絵を見て「エンエン」と言って表情でも表現したり、かわいい姿がたくさん見られます。

1月はコマ遊びや凧揚げ、わらべうたや手遊びを通してお正月遊びを楽しんだり、寒さに負けず園庭遊びや散歩で冬の自然に触れたりしてたくさん体を動かしたいと思います。

本年も神さまの愛に守られながら恵み豊かな1年となりますように。どうぞ、よろしくお願い致します。

あけましておめでとうございます。年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか。日に日に寒さが増す今日この頃ですが、子どもたちは外遊びや散歩に出かけ、体を動かすことを喜び、元気いっぱい遊んでいます。4、5月は保育者が手伝うことの多かった外遊びの準備も、今では自分で靴と帽子を身に着けられることが増えてきました。早く外で遊びたい気持ちから、急いで同じ色の友だちの上着に袖を通そうとするうっかりした姿も微笑ましく思います。これからも身の回りのことを「自分でやってみよう」という気持ちを大切に、丁寧に関わっていきたいと思います。

今月はカルタやコマ回し、凧揚げなどのお正月遊びを楽しむ予定にしています。また、制作では、赤・緑・黄色の三色から好きな色の毛糸を選んでボンドを塗った画用紙の上にパラパラと乗せたり、シール貼りをしたりして、手袋を表現します。毛糸を触って「ふわふわ〜」と言いながら感触を味わっています。一人ひとりの表現や思いを大切に楽しみたいと思います。どんな手袋ができるか楽しみにしてください。本年も神さまや周りの人に愛されながら元気に過ごせますように。

あけましておめでとうございます。年末年始はゆっくりと楽しい時間を過ごされましたか。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

幼児園庭で遊び始めて1か月が経ちました。三輪車やスケーター、総合遊具、乳児園庭とは違う砂場のおもちゃなど、毎日目を輝かせながら「なにをしようかな〜」とわくわくしている子どもたちです。数が限られている物も、子どもたち同士で貸し借りをする姿が増え、相手を思いやる気持ちに大きな成長を感じます。

室内では『おせんべいやけたかな』や絵合わせカードなど、友だちと一緒に楽しめるカードゲームの面白さを感じている様子が見られます。カルタ遊びや他のカードゲームなど、簡単なルールがある遊びを通して、友だちとの関わりを深めながら過ごしていきたいと思います。りす組での生活も残り3か月となりましたが、神さまの愛に守られながらかけがえのない毎日をのびのびと健康に過ごしていきたいと思います。

クリスマスプレゼント制作は絵の具をつけたどんぐりを透明ケースの中に入れて転がし、表現を楽しみました。するとAちゃんがケースの上でしきりに手をにぎにぎ…困った顔でこちらを見ていました。転がるどんぐりを一生懸命取ろうとしていたようです。表情や仕草がかわいくて思わず笑みがこぼれました。



ぞう組のページェント礼拝に参加し、素敵な衣装やさんびかに心を動かされた様子でした。ままごとの布を頭に掛けて天使のベールに見立てたり、マジックテープの玩具の星を頭に寄せたりとページェントごっこに夢中です。そんな中、ページェントで聞いたさんびかをAちゃんが口ずさんでいました。「♪おめでとう〜マリアさん〜・・・♪いんいんいんいん〜・・・♪」と分からない歌詞は鼻歌で歌う様子がかわいらしかったです。



すてきなページェントに参加し、一緒に礼拝を守った子どもたちは、ページェントごっこを楽しんでいます。博士がイエスさまへの贈り物を持って歌う「ささげもの」というさんびかがあります。りす組保育室でも…『わたしが(の)もった このたから〜だいじなだいじな おかね(こがね)です〜』と元気な声が響いていました。ままごとの布を体につけたり、星の飾りを頭につけたりし、お気に入りの場面を自由に表現して楽しんでいます。

